

令和6年10月8日

南砺市長 田中 幹夫 殿



福野地域づくり連絡協議会	会長	大橋隆樹
福野中部まちづくり協議会	会長	畠中 俊夫
福野北部地域づくり協議会	会長	河合 耕一
福野東部地区振興会	会長	松田 和之
高瀬西地域づくり協議会	会長	寺井 克明
福野南部地域づくり協議会	会長	大橋 隆樹
福野西部地区協議会	会長	河合 豊
安居地区協議会	会長	池田 豊

紹介議員 南砺市市議会議員

石川 弘

畠中 伸一

齋藤 幸江

福野地域に関する要望書

(令和6年度)



南砺市の各地域がバランスよく発展することで、「持続可能なまちづくり」は実現されるものと考えます。福野地域の持続可能なまちづくりのため、福野地域が抱える課題解決に向けて、私どもは取り組んできておりますが、行政の働き無くしては解決できない大きな課題があります。

昨年に引き続き、ここに行政への要望書として提言させていただきますので、ご配慮賜りますようお願い申し上げます。

1. JR 城端線福野駅東側連絡通路の新設整備(新規)

福野高校への通学路の現状は、歩道のない狭い市道を通学路としており大変危険な状況です。通学時間帯には、通勤、通学車両の通行量も多く、交通渋滞の原因ともなっております。この改善策として、福野駅東側連絡通路の新設整備を要望します。(別添資料参照) **R6-011-001 道路整備課道路街路係**

2. 福野地域の各地区体育館は現状継続で行政の維持管理を要望(新規)

福野地域の各地区の体育館は、福野小学校の合併により各地区の小学校在廃校となり、地域住民の健康の増進・スポーツ振興の推進や地域住民が集う重要な施設として、行政の施策により設置されたものです。現在は、南砺市民のスポーツ活動の重要な拠点となっており、多くの市民に利用されています。

各地区の体育館は公共施設再編成計画により、令和8年度より行政としての維持・管理を休止し地域で維持管理することが要請されております。しかしながら、南砺市体育施設条例では、市民の体力向上、健康増進及び心身の健全な育成を図るために南砺市体育施設を設置するとあり、行政が公共施設としての設置・維持管理を担う責任があると理解しております。また、令和6年元旦に発生した能登半島地震の避難状況に見られますように、災害時の避難所として地区体育館の重要性・必要性を再認識いたしました。以上を鑑み、地区体育館を現状のまま行政による維持管理の継続を要望します。

R6-011-002 生涯学習スポーツ課スポーツ係

3. 福野地域「富山紡績工場跡地」の開発事業推進について(継続)

令和6年度の福野地域「富山紡績工場跡地」の開発事業は公民連携事業として業務委託され事業を推進しておられます。開発事業の実施内容については市民の声を十分に反映していただきますよう要望致します。

R6-011-003 政策推進課まちづくり推進係

4. 都市計画道路百町二日町線の早期整備について(継続)

JR城端線との立体交差区間の整備については、福野地域の最重要課題として早期に事業化されるよう要望致します。

富山県砺波土木センターでは、基本計画案の比較検討などを進めておられようですが、市としても早急なる事業の推進強化をしていただきますことを要望致します。

R6-011-004 道路整備課道路街路係

5. 都市計画道路「松原柴田屋線」工事の続行(延長)について(継続)

都市計画道路「松原柴田屋線」の現状は、藤井写真館までの中途半端なところで整備計画が止まっております。

平成23年の南砺市都市計画道路の見直しにおいて、この道路は県道砺波福光線と接続する計画から、国道471号線に接続することに変更されております。

これは、一日も早く国道471号線と接続することにより、幹線道路を環状線として完成させ、住民の安心・安全を図りたい思いを込めたものであります。

つきましては、国道471号線までの残り区間の整備の進行を止めずに完成を目指して続行(延長)していただきますよう要望します。

R6-011-005 道路整備課道路街路係

6. 南砺市園芸植物園の運営の見直しは「子供遊園施設」を要望(継続)

園芸植物園の本館は令和8年以降休止し、休館後の運営については、利活用の提案を中心にして方策を進めるとの回答が昨年出されました。

南砺市には子供が集い、遊べる遊戯・遊園施設が無いとの声が出ております。

現在の運営方法の見直しとして、「子供遊園施設」を増設し、植物園を再生させることを提案します。都市公園施設として住民の憩いの場を一層充実させ、南砺市民や呉西地区周辺の住民が利活用できる憩いの場、さらには子供たちの植物の学びの場として、永続的に維持管理されることを要望致します。

**R6-011-006 森林・農地整備課林政係
こども課子育て応援係**

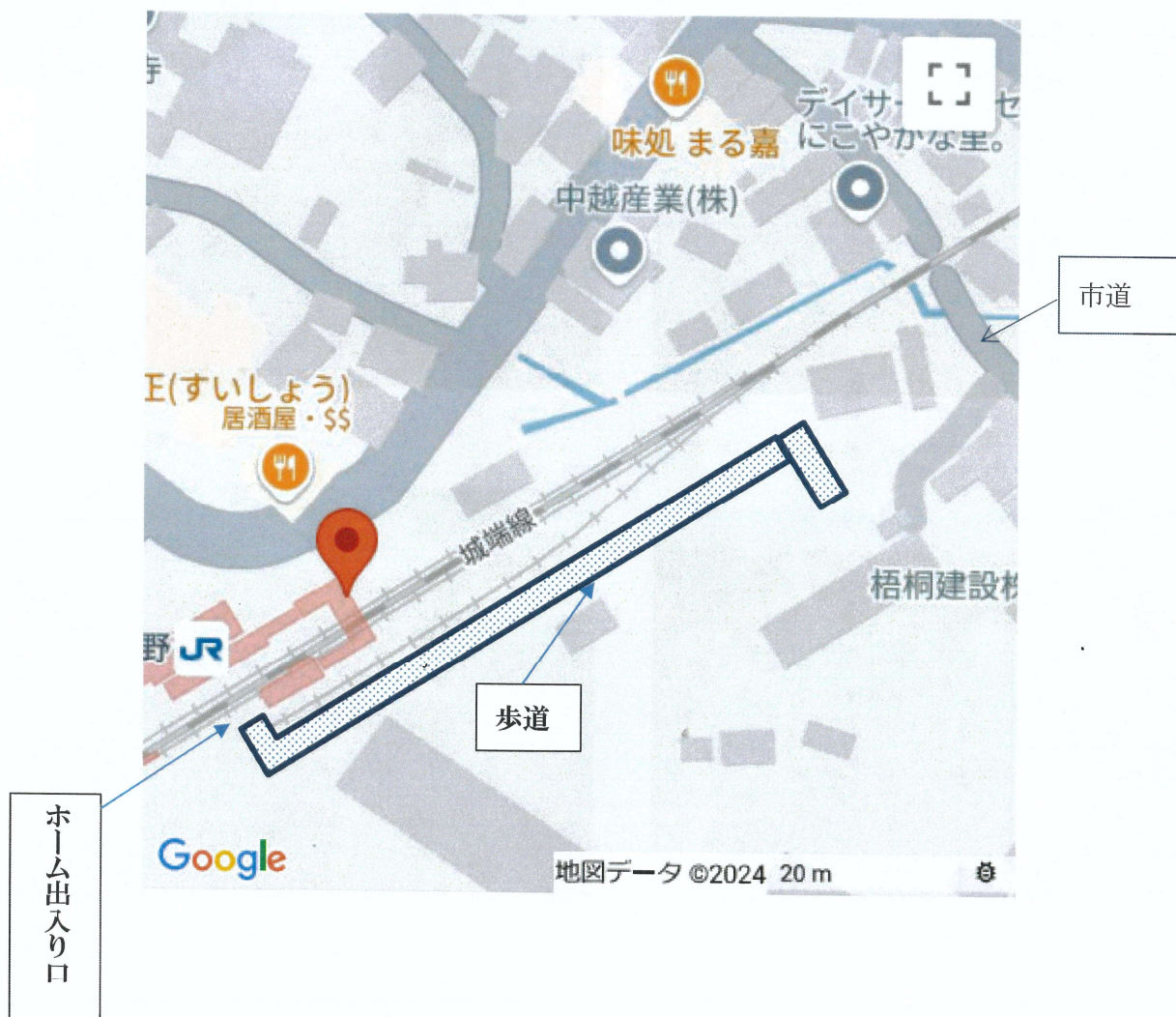
別紙資料 1

要望事項1の補足

本要望事項は「H30-027-002」で受け付けられ H30 年8月に回答も出ております。しかし、城端線・氷見線は再構築計画が国の認定を受け、あいの風とやま鉄道への経営移管が決まるなど、情勢は大きく変わってきております。再構築計画では、新型車両の導入、増便、パターンダイヤ化、カード IC の導入など利便性向上策が示されております。この機会に、福野駅の利便性向上になる東側連絡通路の整備を強く要望します。下記に構想案を提示します。

構想計画案 ①現在の連絡橋横にホーム出入口を設置

②市道へ向かう歩道を設置



資料2 福野駅写真

(1) 高校生通学情景 (朝7:30過ぎ)



(2) 駅裏の除雪車待機状況



(3) 駅裏全景



アパート横空き地

